

サーモグラフィーシステム **サーもん** 100/200

サーモグラフィーカメラをシステムで機能性能を向上！

システム構成



ICカードリーダー 環境センサー



IoTゲートウェイ
GPS LTE アンテナ



管理パソコン



利用者用モニタ



サーモグラフィーカメラ



標準温度装置



MAX 36.3 °C

標準温度装置

計測中の画面

■概要

本システムは、幅広いラインナップで大規模空港やターミナル駅はもちろん中規模から小規模施設にいたるまで対応し、対象者の新型コロナウイルス感染拡大防止のために体表面温度でスクリーニングするシステムです。サーモグラフィーカメラによる遠隔計測で、対象者に無用な負担を与えません。

エントリシステム サーもん100/200 (UTHM100/200) 個人体温監視
 上位システム サーもん1000 (UTHM1000) 多人数リアルタイム体温監視

■特長

- ・個人ごとの体温を監視します。
- ・カメラ前の人物映像から最高の温度位置を検索し、リアルタイムに体温を表示します。
- ・計測時、ICカードリーダー（社員証、交通系カード、クルーズカード等）にカードタッチすることで、個人別に体温管理が可能です(UTHM200)。
- ・既定温度を超えると、アラーム表示やアラーム音発生も設定可能です。
- ・計測結果は、日時と共にグラフ表示や管理レポートも出力できます。
- ・感染に影響の大きい環境情報（温度・湿度・大気圧）も連続計測します。
- ・設置場所の計測状況に応じて、管理者の携帯電話等にリアルタイム状況通知も可能です。
- ・標準温度装置を用いた温度校正機能により、精度を向上しています。

・IoTゲートウェイに対応

長年の実績を持つIoTゲートウェイ Bishop (株式会社アルファ製)を採用し、主にGPS/GLONASS 位置情報機能・LTE/3G 通信機能・環境センサー機能を効果的に活用いたします。

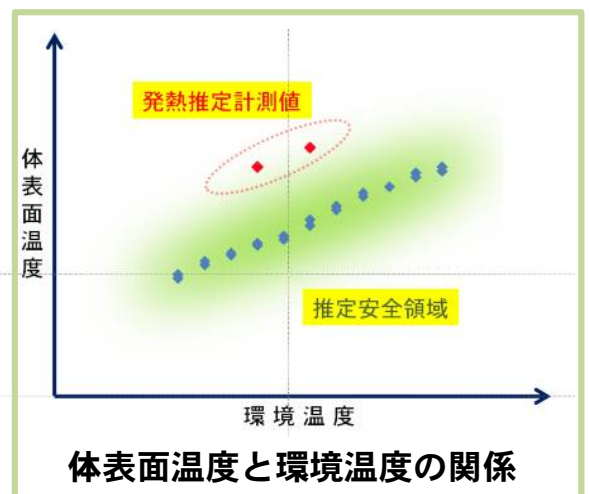
・環境センサーによる体表面温度判定精度の向上

サーモグラフィーカメラが計測するのは体表面温度です。体表面温度は環境の温度によって変化し実際の体温より若干低くなります(出典 入来正躬著 体温生理学 テキスト)。そのため、環境センサーで気温を計測することで体温計測精度を向上しています。

・ベイズ推定とディープラーニングの考え方による発熱判定精度を向上しています。屋外など環境条件の変動する場所においても、発熱特異点の検出ロジックを強化し判定精度を向上しています。

・クラウド対応で地理的ビッグデータ構築

クラウドサーバにより、各地の計測状況を一括して時系列統合管理できます。



お問い合わせ先

開発元 株式会社ユニバーサルコンピュータ研究所

URL: <http://www.ucl.co.jp/>

URL: <http://thermonn.jp/>(サーもん専用サイト)

Mail: thermonn@ucl.co.jp